

【2019 年度】大学中退者アンケート調査

中退者の約半数が奨学金を借りていることが判明

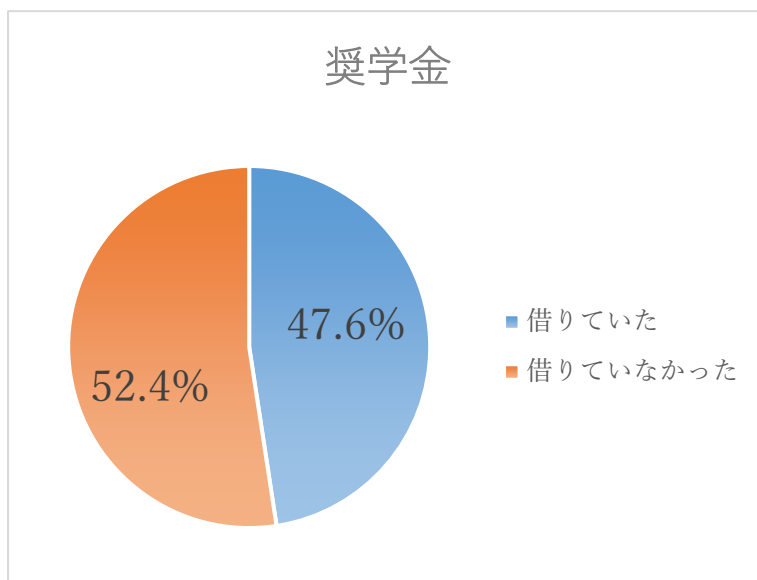
2020 年度は経済的事情による中退が増加か

若年層向けの就職支援事業を展開する株式会社ジェイック(所在地：東京都千代田区、代表取締役：佐藤剛志)は、2019 年度に大学中退者向けのサービス「セカンドカレッジ®」利用者を対象にしたアンケートを行いました。回答者 248 名（男性 188 名・女性 60 名）の結果となります。

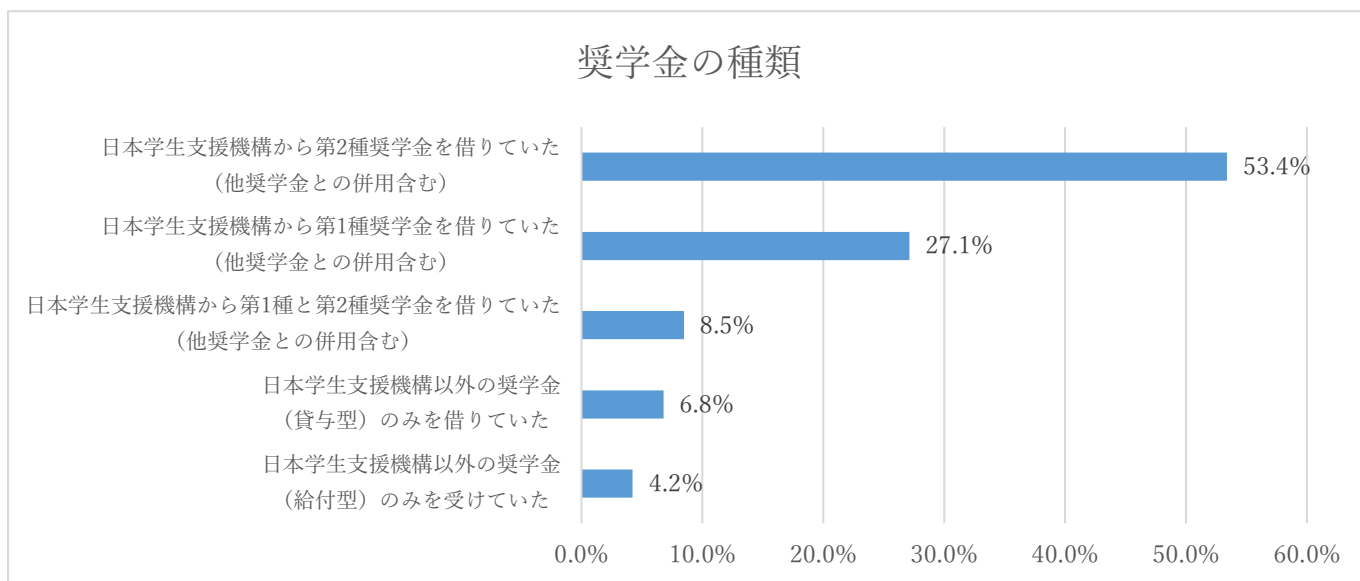
アンケートの結果、中退者の約半数は奨学金を受給していることが判明しました。また、中退理由 1 位は留年で、留年すると多くの場合奨学金は停止されることから、奨学金と中退には深い関係性があることが考えられます。

■学生の奨学金受給率

独立行政法人日本学生支援機構「平成 28 年度学生生活調査」によると、奨学金受給率は 48.9%となっています。この結果を念頭に当社が中退者向けに行った本アンケートを見ると、奨学金受給率は 47.6%となっており、ほぼ平均と一致しています。



また、奨学金の種類について見ると、日本学生支援機構から受給している割合が 9 割近いことが判明しました。日本学生支援機構の奨学金は、通常は貸与型であるため、中退後に返済をしていかなければなりません。



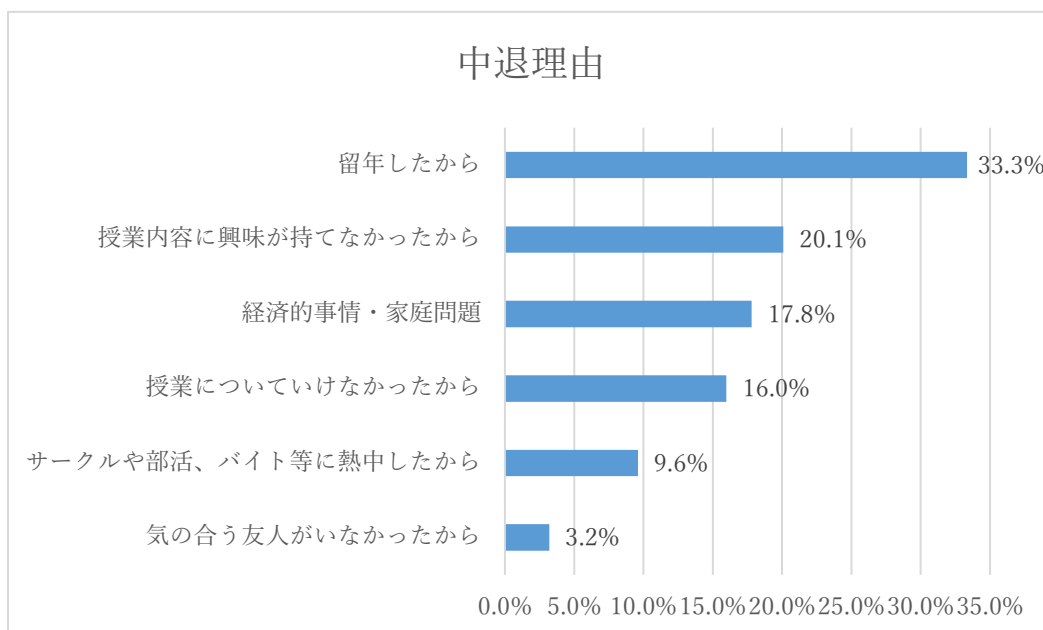
注) 第 1 種奨学金は無利子・第 2 種奨学金は有利子

■中退理由トップは留年。留年をすると多くの場合、奨学金は停止に。

中退理由として、3 人に 1 人が留年をあげています。

留年すると、日本学生支援機構の奨学金含め、多くの場合、奨学金が停止するため、奨学金受給者は苦しい立場に追い込まれることが考えられます。

奨学金だけでは学費と生活費を工面することは出来ず、多くの学生がアルバイトも行う中、コロナウイルスによりアルバイトを行えず、経済的理由によるコロナ中退が 2020 年度は増えると思込まれます。



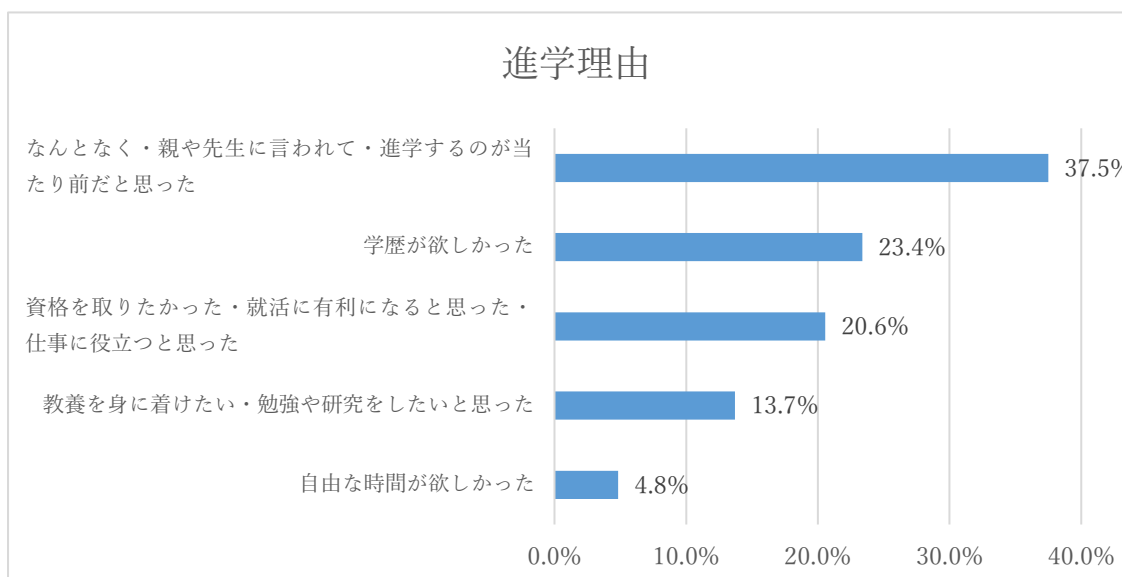
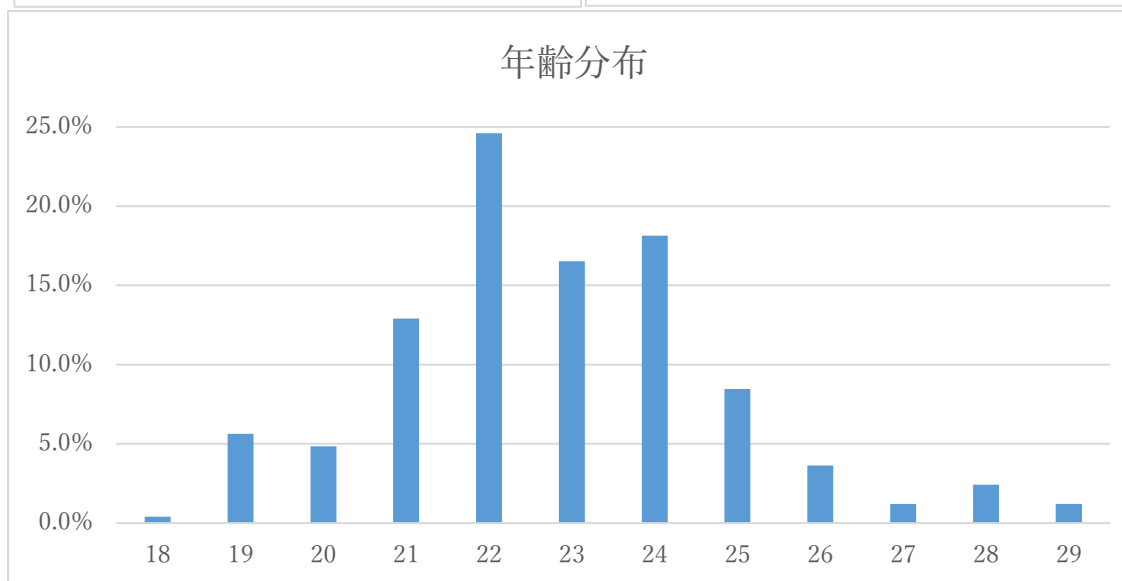
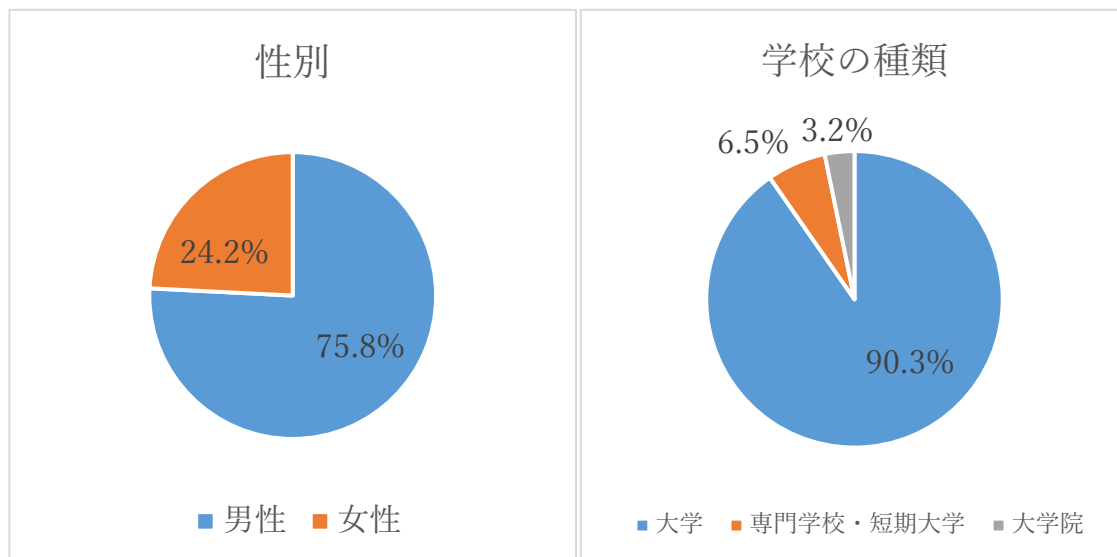
■調査名称：中退（予定者）アンケート

対象：当社サービス「セカンドカレッジ®」受講生

回答者数：248 名（男性 188 名・女性 60 名）

期間：2019 年 4 月 26 日-2020 年 3 月 23 日

回答者の基本属性：



＜中退者に関するアンケート詳細を知りたい報道関係者の方はお気軽に問い合わせください＞

■『コロナ中退 119 番』

新型コロナウイルス感染拡大は、大学生の収入にも大きな影響を与えています。学生団体「高等教育無償化プロジェクト FREE」の調査結果によると、「退学を考えている」と回答した学生は 20.3%に上ります。アルバイト先の休業等で収入が断たれている大学生も多く、当社にも「アルバイトのシフトに入れず、学費、生活費を稼げない」「親が雇い止めにあってしまい、学費を支払っていくことが厳しい」といった相談が寄せられています。

当社では以前より、大学在学中の学生が中退に関する相談ができる窓口を用意しており、電話相談や対面カウンセリングで、学生の悩みや状況に合わせたアドバイスを行ってきました。この度、新型コロナウイルスの影響で中退せざるを得ない、中退を検討する大学生が急増していることから、新型コロナウイルスの影響による中退者および中退検討者専用の『コロナ中退 119 番』の設置を決定しました。

近年では、日本の大学生の 48.9%が奨学金を受給しています*。また、国立大学の学生の 68.1%、私立大学の学生の 35.3%が、一人暮らしをしています*。家庭に経済的余裕のない学生の場合、奨学金によって学費を払うことができても、生計維持のためにアルバイトをする必要があり、こうした学生は、アルバイトが出来ない状況に陥ったときに中退を考える可能性が高まることが予想されます。一方で、中退後の正規雇用への就業率は学卒者と比べて低く、特に現在の新型コロナウイルス拡大の状況では、正規雇用で就業できる門戸は、これまでの売り手市場の時代よりも狭まっています。中退検討者が熟慮、検討できるように、また中退を決めた方には適切なキャリア支援ができるように、電話や Web 面談にて、1 人 1 人の進路希望や状況に合わせた対応を行ってまいります。

*独立行政法人日本学生支援機構「平成 28 年度学生生活調査」より

■『コロナ中退 119 番』問い合わせ先

Web から申込できる URL：https://lp.jaic-g.com/119_LP.html

電話番号：03-5282-7600 担当：セカンドカレッジ 青木（あおき）宛

（※テレワーク実施中のため、電話は留守電設定になっています。留守電には翌営業日に対応させていただきます。）

■大学中退者の就職・採用支援サービス『セカンドカレッジ®』

『セカンドカレッジ®』は、当社サービスである既卒・第二新卒の人材を研修してから企業へ紹介をする『就職カレッジ®』から派生したサービスです。研修は 6 日間で、受講者は社会人としての基礎力を身に付けながら就活対策することができます。社会人としての考え方、ビジネスマナー、正しい履歴書の書き方や面接のロールプレイングを、実際に体験しながら学ぶことで、面接や就職後に実践できるようなカリキュラムを無料で提供しています。さらに、大学中退者専門の講座ですので「大学中退に対しての振り返りと、その上で社会で活躍する覚悟」を醸成し、前向きな姿勢で社会に出ていくサポートをしています。受講者は研修履修後に書類選考なしで約 20 社の企業と会える面接会に参加することができます。



■会社概要

社名 : 株式会社ジェイック
 代表取締役 : 佐藤 剛志
 設立 : 1991 年 3 月
 資本金 : 2 億 5282 万円 (2020 年 1 月末現在)
 本社所在地 : 東京都千代田区神田神保町 1-101 神保町 101 ビル 6F(東京本社・受付)
 事業所 : 新宿支店、池袋支店、横浜支店、仙台支店、名古屋支店、大阪支店、梅田支店、広島支店、福岡支店、上海ジェイックマイツ
 事業内容 : 若手総合職就職・採用支援サービス「就職カレッジ®」
 女性正社員就職・採用支援サービス「女子カレッジ®」
 新卒学生の就職・採用支援サービス「新卒カレッジ®」
 大学中退者の就職・採用支援サービス「セカンドカレッジ®」
 30 代の就職・採用支援サービス「30 代カレッジ」
 特性マッチングサイト「FutureFinder®」
 大学支援サービス
 各種教育セミナー事業、原田メソッド教育研修事業、7 つの習慣®教育研修事業
 社員教育教材の開発・販売事業

URL : <https://www.jaic-g.com/>

【お問い合わせ先】

株式会社ジェイック 担当：田中

E-mail : info@jaic-g.com TEL 03-5282-7600 FAX 03-5282-7607

テレワーク実施中のため、電話は留守電設定になっています。メールでのご連絡をお願い致します。